



落雷で機器故障が起こったら



6～8月にかけて雷が増加していきます。雷は直撃しなくても、その落雷の衝撃で雷サージと呼ばれる電気エネルギーが発生し、その雷サージが電線等を通じて自宅に流れ込むことで、コンセントに挿さっている家電が故障してしまうことがあります。もし、その際にKCNの機器が壊れると、テレビやインターネットが使えなくなるかもしれません。今回は雷雲が近づいてきた際の対策や、KCNの機器が壊れているかの確認方法を、ご紹介します。

雷から機器を守るためには

①コンセントを抜く

コンセントから電源コードを抜くことで、機器に雷が流入することを防ぐことができます。また、停電が発生した場合、電源につないでいる機器が、復帰時に一齐に再開することでブレーカーが落ちることがあります。コンセントから電源コードを抜いておくことでブレーカーが落ちることを防ぐことができます。

※落雷中は危険ですのでコンセントに触れないよう注意しましょう

②雷対策機能付きの電源タップを使用する

「雷ガード」や「雷サージ防止」と記載のある電源タップを使用するのも有効です。こういった機器は雷の過剰な電圧を吸収することで家電の故障を防ぐ効果があります。

落雷後から故障かな？と思った際は下記の電源を確認してください

※ご契約の時期・内容によって設置している機器は異なります

TVサービス



電源供給機器

NETサービス



電話サービス



○で囲んでいる部分は、機器の電源ランプの場所になります。

コンセントを挿していてもランプが消えていたり、見慣れない色のランプが点灯している場合機器故障の可能性がありますので、下記サポートダイヤルへお気軽にお問い合わせください。